

一一六六番

いにしへ
古にありけむ人の求めつつ
衣に摺りけむ
まの
真野の榛原

一一六七番

あさりすと磯に我が見し
なのりそをいづれ
の島の海人か刈りけむ

一一六八番

けふ
今日もかも沖つ玉藻は
白波の八重折るが上
に乱れてあるらむ

一一六九番

あふみ
近江の海
みなと
湊は八十ち
いづくにか
くさむす
草結びけむ
きみ
君が舟泊て